

ゆずりは

Y U Z U R I H A

第
119
号

編集・発行 令和3年4月20日

公益社団法人 柏市シルバー人材センター

〒277-0004 千葉県柏市柏下66-1

柏市保健勤労会館2階

TEL 04-7166-6681 FAX 04-7163-4150

URL <http://kashiwa-sjc.or.jp>

メール kashiwa@sjc.ne.jp



目次

- 2P 安全委員会 / 配布準備委員会 / 令和3年度安全標語決定
- 3P 近隣センターシステム研修・接遇研修 / 新予約システム研修
- 4P シルバーの顔 / 駐輪場 受付事務講習
- 5P 定年退職予定者応援セミナー / ジョブコラム
- 6P SMS開始 / 続「誓約書」について
- 7P 福祉家事援助サービス情報 / 新入職員の紹介 / パレット柏お知らせ
- 8P 事務局からのお知らせ / 編集後記



高柳地区 高柳班 清水 四郎 会員
P4をご覧ください!!

令和
3年度

柏市シルバー人材センター
安全標語 最優秀作品

安全は 急ぐな 焦るな 気を抜くな 皆で守って 事故防止

●「令和2年度第4回安全委員会」開催

1月25日(月)、令和2年度第4回安全委員会がシルバー人材センター大会議室にて開催されました。

出席者は倉林委員長をはじめ安全委員に加えて月川会長も含め10名。特に最近は高齢者の事故が多く、的を絞った安全対策と広報誌での啓蒙など熱心な審議がされました。



議題は事故発生状況、健康診断提出状況、安全講話の実施などの報告事項と、

「安全パトロールの実施について」「第2回安全研修の実施について」「令和3年度事業計画」「第4次中長期計画」「健康診断書未提出者対応」など幅広い審議がされました。特に



「安全パトロール」については事故縮減の要であり委員からの数多くの意見も出されました。また、月川会長から現状分析、その対策を含め委員会活動への期待が述べられました。「安全は全てに優先する」を基本にした委員会活動に加えて会員各位の安全意識の高揚が望まれます。

●配布事業準備委員会報告

令和3年2月1日(月)、大会議室において、第2回の配布事業準備委員会が開催されました。



高橋委員長から、第1回委員会で議題となった「役割」(選挙公報の受託に向けて配布員の確保、区割り図の作成等)と「作業工程」(配布会員が不足しているエリアの解消に向けて役員と連携を図り、配布会員の確保及び体制作りを行う、地区説明会の実施、配布体制の構築と区割り図の完成、秋の市長選挙、衆議院議員選挙の受託)について、各委員からの意見集約(区割り図作成、配布会員の募集、配布体制、配布方法、配布単価について22件の質問)が示されました。

各委員から、「アンケート実施から現在までの間で配布を希望する会員が減少した」、「配布単価や交通費、過疎地域の配布に対する割増分が明確にならないと配布の依頼はできない」、「説明する委員自身に配布のイメージが湧かない」など、多くの意見が出されました。

事務局からは、「受託する条件に変更があり、柏市内全戸配布(19万4千世帯)を延べ2日間で配布することが大前提となるなど、大変ハードルが上がってしまった」との報告がありました。なお、意見集約に対する回答は、次回の会議で資料提供し、受託の可否について方向性を示すことになりました。

令和3年度

安全標語が決まりました

ご応募ありがとうございました!



安全は急ぐな焦るな 気を抜くな
皆で守って事故防止

山次 省治郎 会員作



安全は人にたよるな 任せるな
「なれ」と「過信」は事故のもと

河村 邦夫 会員作



安全は目配り気配り 声掛け確認

古賀 義彦 会員作



●「近隣センターシステム研修」開催

3月4日(木)、5日(金)の2日間に亘り開催された研修は先月開催された柏市公共施設予約システムの操作研修の「システム補講研修」と「接遇研修」の同時研修となりました。参加者は延べ24名、先月の研修に参加された方のなかで不明点などの解消のため再度補講を希望されている方などであり、前回受講後に実際模擬操作をした上での疑問点などを含めて活発な研修会となりました。



また、同時に開催された「接遇研修」については柏市の地域支援課高野山主幹のご挨拶に始まり、具体的な内容については南部近隣センター渡辺所長から最近の事例を交えたお話しがあり、



施設への来場者に対しての①心あるお声かけと②自分ではその「つもり」でも相手に理解されているか、また③市の職員や会員同士のコミュニケーションの重要性などの話がありました。また、来場者に対し今後も「市の顔」を更に意識していただきたいとのお願いがありました。

公共施設予約システムの更新に備えて 「新公共施設予約システム研修～管理人コース編～」開催



このたび、近隣センター、スポーツ施設、アミュゼ柏、柏市民文化会館などの公共予約システムが更新され、3月19日(金)午前9時から新システムが稼働する。

この新システム稼働への準備として、近隣センターの管理人全員を対象にした「新公共施設予約システム研修～管理人コース編～」が、2月15日(月)から19日(金)の4日間、午前1回、午後1回(15日は午後のみ)計7回の研修会が、柏市役所本庁舎第5、6委員会室で開かれた。

開会に当たって地域支援課の高野山主幹の挨拶があり、つづいてシステム開発会社(株)ジーウェイブから新予約システムの概要について説明が行われたあと、各自、机上の職員用端末を使って、講師の指示に従い操作研修を学んだ。

端末の起動方法から始まって、システムへのログイン、パスワード変更、自施設の空き状況と予約状況の確認、帳票発行、入金処理、実績入力、その他一連の操作を、10分間の休憩をはさんで、3時間半にわたって学習した。

研修後半では、前半で学んだシステム操作を復習してから質疑応答に入り、初回ゆえに十分飲み込めない点等々、参加者から熱心な質問が寄せられた。

新システムは、『分かりやすくシンプルに!誰でもどこでも、簡単に使えるシステム』を理念とし、24時間予約状況の閲覧が可能となる。7月ころまでには利用者へのコールセンターを設置する予定。



公共施設の予約システムが使いやすくなりました! ぜひご利用ください。

●入会のきっかけ

長年勤務した消防署を退職後、若干の期間がすぎ何か役立つものがあるか考えていたときシルバー人材センターの存在を知って自ら電話したのがきっかけだそうです。

●現役時代

消防署の仕事は日夜気を許せない勤務であり転勤もつきもの。また気力と体力も要求される厳しい職場ではあるが清水さんの持ち前の明るさと得意のコミュニケーション力で8回の転勤もあつという間の現役時代でした。退職後は職場で身につけたノウハウを生かして大学のスポーツ医科学科で若い人が救急救命士の資格をとるために教鞭を執りました。なお、昨年秋には瑞宝単光章を授与されたと同っています。これは公共的な仕事をされた方に国から表彰されるもので現役時代のご活躍の賜物です。

●シルバーの就業

まだ就業して間もないのですが自転車管理の仕事であり、仲間の多い職場であること、お客様と接する仕事で私にとって最高ですと笑顔で語っていました。職場では“安心”“安全”“快適な職場作り”を念頭に自らお客様に声かけを実施されているとのこと。



高柳地区 高柳班
清水 四郎 会員

●趣味

現役時代から身体を使うことが好きで、体力増強のために朝夕それぞれ1時間は自転車ツーリングやウオーキングも。少し前に手放した愛用のバイクにもまだ未練があるそうです。ご家庭はご長男と一目惚れした奥様との3人暮らし。2人のお孫さんも近くに住んでおりその成長ぶりを語るときの笑顔は印象的でした。

●「駐輪場受付事務講習会」開催

2月3日(水)令和3年度受付事務講習会がシルバー人材センター大会議室で開催されました。今回はコロナの影響で午前と午後に別れての開催、対象者は各駐輪場に勤務されている会員24名。講師は駐輪場班の清水正孝氏、柏市交通施設課からの参加もあり事務局を含め29名の参加となりました。



この講習会は毎年実施されていますが、特に今回は令和3年度から登録受け時に申込者全員を対象に生年月日を記載していただくなどの変更点も



あり、申請受付から許可証発行までのタイムスケジュールとその内容や注意事項などについて詳しく講師から説明があり、その後活発な質疑応答となりました。また、柏市交通施設課の方からは「駐輪場を担当されている方々は、柏市の顔でもあり対応にあたっては市の代表者としての対応を」とのお願いもありました。

● 柏市生涯現役促進協議会主催 「定年退職予定者応援セミナー」

1月25日(月)、柏市生涯現役促進協議会主催の「定年退職予定者応援セミナー」がオンライン(ZOOM)で開催され、当センターの新井ジョブコーディネーターが出演し、シルバー人材センターの紹介をしました。

当セミナーには、当センターのほか、里山ネットワーク、HELTE、セカンドライフファクトリー、柏市社会福祉協議会及び柏市保健福祉部社会福祉課が参加し、それぞれの団体の紹介を行いました。参加者(年齢は50歳以上の17名)に対しアンケートを行い、センターにコンタクトのあった方には入会資料を送付いたしました。



ジョブ コラム

JOB column

こんにちは、ジョブコーディネーターの蓑内です。会員の皆様には、このコロナ禍の状況の中で、十分に気を遣って就業されている方、または慎重に就業されずに待機されている方もおられると思います。本当にお疲れ様です。今しばらくは何事をするに当たっても気を遣って対応してください。よろしくお願いいたします。

ところで今一度、シルバー人材センターに入会した時の『考え』や『思い』を振り返ってみませんか。その時は定年退職又は若い者に仕事を譲った後、一人で家に居てもすることが余りない。何か他にやる事あるか、ちょっと小遣い稼ぎが出来ないか、身体はまだまだ動かせる、今まで経験して来たことが活かせないか、住み慣れた柏市の為に役立つ事を出来ないか等を思われて入会された方が大多数だと思います。

であるのに、未だ就業を経験されていない方がおられるのも事実です。さて、暖かくなるにつれ1月、2月に比べ、就業の機会も増えてくると思われれます。その時には、就業のチャンスは多くなって来るでしょう。

そこで、就業を決めるまでの話をジョブコーディネーターとして話をさせてください。私たちジョブコーディネーターは出来るだけ、多くの会員の方に就業の紹介をしたいと考えています。しかし、就業の機会を自ら失っている会員のケースをお話します。就業のチャンスロス、即ち『就業する事が出来ない話』です。

就業のチャンスロス

就業のチャンスロス

1) 電話を架けても出ないと就業紹介が出来ない。

就業紹介の電話を架けても自宅に居ても電話に出な

い会員が結構居られます。知らない電話番号だから『出ない』とか、詐欺の電話かもしれないから『出ない』等と思います。ここでお願いします。シルバー人材センターの電話番号を登録するか覚えてください。そして電話が架かってきて、この番号だったら電話に出てください。まずは、コミュニケーションから始めましょう。

2) 就業の選択肢が少ないと就業につく事は非常に難しく、紹介電話が出来ない。

希望就業職種が少ないと、入会してからなかなか紹介する事が出来ない為、紹介電話も会員にかけられないからです。ここでお願いします。『絶対無理な仕事』以外は紹介電話があっても良いと、もう一度当センターに連絡してください。当センターに入会している会員は60歳以上の方方で、人生経験の豊富な方です。だから、結構我慢強い方々のはずです。経験した事のない就業はどのようなものか分からないと思いますが、是非やってみてはいかがですか?意外と面白いかもしれませんよ。また、その仕事をする事で身体を動かし気分的にも肉体的にも健康になると思います。

そうです皆さん、自らの一歩で『待ちの姿勢から活動的な姿勢』に変わります。何事も、最初の第一歩が大切です。チャレンジ精神を持っていろいろな仕事を経験し、身体を動かし、健康的でアクティブなシニアの柏市シルバー人材センターを共に築いて行きましょう。

【ジョブコーディネーター 蓑内眞三】



重要なお知らせ【SMS】ショートメッセージサービスを開始

シルバー人材センターでは、会員の携帯電話にショートメッセージでお知らせをするサービスを開始しました。内容は次のとおりです。

●**ショートメッセージ受信可能な携帯電話は？**
・スマートフォン ・ガラケー（従来のフィーチャーフォン）

●**送信するメッセージは？**
お知らせ（例えば、就業に係ること、緊急連絡、個別の連絡事項など）

●**携帯に届くショートメッセージの送信元番号は？**

NTT docomo、au、
楽天モバイルの携帯

050-5491-4105

Softbank、
Y!mobileの携帯

242244

から、メッセージが届きます。

センターからのメッセージは必ず上記番号から届きます。
番号は、携帯のアドレス帳に登録してください。

●**注意事項**
メッセージの受信には料金はかかりませんが、メッセージ本文内のURLをクリックすると、パケット通信料が発生する場合があります。

●**お願い**
携帯電話をお持ちで、**メッセージが届かない方は事務局までご連絡ください。**

メッセージ本文内のURLをクリックすることで、メッセージをご確認いただけただか否かがわかりますので、ご協力のほどよろしくお願いたします。



●続「誓約書」について

ゆずりは118号(令和3年1月20日発行)5ページに掲載いたしました「誓約書」について、多くの会員様から、ご意見をいただきました。

「誓約書」を取りまとめました就業開拓部会から、次のとおり経過報告をさせていただきます。

「誓約書」作成の主旨について

就業開拓部会では、就業開拓の推進、発注者の管理、就業機会拡大の施策などについて、部会役員のほか、事務局担当、ジョブコーディネーターで協議検討を重ね課題に取り組んでおります。

これまでの発注者との様々なトラブル事由を踏まえて、会員の就業上のトラブルは、喫緊の課題となっています。例えば、「発注者に対し横柄な態度をとる」、「直接発注者に配分金単価の値上げ交渉をする」、「誠実な対応が取れない・就業できない」、「情報の漏えい」、「職員に相談もせず勝手に就業を終了する」など、事務局職員は多くの時間を費やして対応に追われております。

そのような中、少しでもトラブルを削減できないかとの検討を進める中、「誓約書」を作成しました。

何卒、主旨をご理解いただきたくお願い申し上げます。

「誓約書」の提出について

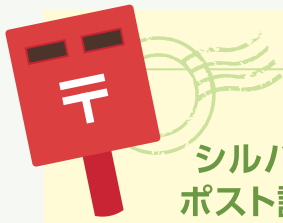
誓約書の提出を求める会員様は、「就業経験のある方を含め、令和3年1月1日以降、新たな就業に就いた方」が対象となります。すでに就業されている会員様は該当しません。

就業開拓部会長からのお願い

会員は、シルバー人材センターの精神・規程は遵守する必要があると考えています。

お手数をおかけ致しますが
何卒ご協力よろしく
お願い致します





パレット柏 シルバー人材センター ポスト設置時間について

平日

設置時間

午前10時～12時
午後1時～4時

※正午から午後1時までは設置していませんので
注意してください。



●柏市シルバー人材センター 新入職員のご紹介

センターのジョブコーディネーターが変わりました。

New Staff

JOB Coordinator
ジョブコーディネーター

下 隆明 さん
(南部担当)



現在のジョブコーディネーター体制

北部担当

あんざい
安西職員
いわさき
岩崎職員

いりやま
入山職員
なかの
中野職員

南部担当

あらい
新井職員
みのうち
蓑内職員

とみおか
富岡職員
しも
下職員

福祉・家事援助 サービス情報 ②

センターは、福祉・家事援助サービス就業会員の拡大と事業の認知度アップを目指しています。就業の現状を「ゆずりは」第118号からシリーズで情報提供しています。福祉・家事援助の仕事始める皆さんに参考にさせていただければ幸いです。(寄稿 女性部会)

内 仕事の内容

苦 苦勞したこと

始 仕事を始めるのに不安だったこと

楽 楽しいと思うこと

慣 慣れるのに要した期間

続 就労期間、継続するためのポイント

体験3

内 小学生2人とフルタイムの仕事をされている奥様との4人家族のお宅に、月1、2回、3時間お伺いしています。窓拭き、床拭き、トイレ掃除の他、子供服の整理整頓、冷蔵庫内の整理が仕事です。

始 広報かしわのシルバー人材センターの特集を見て、家事援助サービスを知りました。家事は得意なので不安はありませんでした。他にも仕事をしているが空いている時間を有効に使えと思いはじめました。

苦 特にありません。

楽 家が綺麗になって喜んでもらえることが励みになります。お子様たちもお手伝いしてくれます。

慣 人と話すことが好きなのですぐに慣れました。

続 まだ半年位です。お客様の希望を良く聞いて相談しながら進めていくのが良いと思います。あまり頑張り過ぎないことが大事ですね。

体験4

内 90歳代ご婦人と息子さんの居住宅に週1回、2時間お伺いしています。一戸建の3部屋、廊下、台所、洗面所の床と壁清掃の他、庭の落ち葉清掃、洗濯物干しが仕事です。

始 ものが無くなったと言われるとイヤだと思ったが、気にしないようにしました。ご婦人の気持ちがいっしょに良くなってもらっており、不安は無くなりました。自転車15分かかり、通えるかが不安でした。雨の日は息子に車で送って貰っています。

苦 特にありません。

楽 元気でいると安心して仕事ができます。話を聞いてあげたりしています。

慣 細かなことを言われず、直ぐに慣れました。

続 3年くらい。日時の変更を融通して頂いています。挨拶を大事にし、仕事をさせて頂いている気持ちです。家族の協力もあります。

事務局からのお知らせ

●事業実施状況報告(2月末)

| | | 令和2年 | 令和3年 |
|-----------|----|---------|---------|
| 会員数(人) | 男 | 1,447 | 1,360 |
| | 女 | 500 | 454 |
| | 計 | 1,957 | 1,814 |
| 就業実人員(人)※ | | 1,629 | 1,562 |
| 就業率(%) | | 83.2 | 86.1 |
| 受注件数(件) | 公共 | 55 | 49 |
| | 民間 | 3,797 | 3,563 |
| 契約金額(千円) | | 695,112 | 645,917 |

※「就業実人員」数は、請負契約及び派遣契約の就業会員の合算数値になります。

重要なお知らせです

新型コロナウイルスの感染が疑われたら？

「発熱した」「コロナウイルス感染者と濃厚接触した」など、
新型コロナウイルスの感染症が疑われるとき

① 柏保健所に連絡する

柏市受診相談センター 04-7167-6777

② シルバー人材センター事務局に連絡する

上記①について報告してください。

③ 就業会員は、就業先に連絡し就業を一時中止する

就業先へ連絡し、就業を一時中止する。
上記③のときは、センターからも発注者へ連絡します。

●シルバー人材センターは、会員がコロナウイルス感染症に
り患したときの連絡対応について、指導がなされていないと
の厳しいご意見がありました。

●配分金支払日

| | |
|-----|----------|
| 3月分 | 4月26日(月) |
| 4月分 | 5月25日(火) |
| 5月分 | 6月25日(金) |

※毎月の配分金明細書が必要な方は、事務局窓口へ
お越しください。

◆ ゆずりはクイズ Part47 ◆

Q1 令和3年度の安全標語最優秀作品は何で
しょうか？

Q2 シルバーの顔の清水さんが大学生に教えた
ことは何の資格取得でしょうか？

Q3 センターが始めた「SMS」とは何の略で
しょうか？

●ヒント：2面、4面、6面を見てください。

答をハガキに書いて事務局に送ってください。
締め切りは5月14日(金)です。正解者の中から、
抽選で素敵な品を差し上げます。ご応募をお待
ちしています。

(会員番号と氏名を忘れずに書いてください。)

◎ゆずりはクイズ Part46の正解

Q1の答：役に立っていると感ぜられる又は調理し
ながらの会話がお互いに楽しい感じ

Q2の答：スポーツクラブ

Q3の答：厚生労働省

応募数18通、
うち正解者数17通
でした。

センター
緊急
連絡先

080-1293-8569

この電話はセンター業務時間外に
応答します。連絡は、緊急な
ことかどうかを考えてから
電話をしてください。

編集後記

▼今号を持ちまして、現広報部会での「ゆずりは」編集は終了
します。編集にご協力をいただきました皆様には感謝申し上げます。
ありがとうございます ▼「ゆずりは」の編集で一番苦労
したことは、多くの記事が事務局からの提案となったこと
です。本来「ゆずりは」は、会員の交流の広場としての役割を
担っていますが、多くの情報が事務局に集まることから、記事
収集には事務局だよりとなっているのが現状です ▼コロナ禍

で、地域班会議や柏ゆずりは会の催事が無くなってしまい、し
かたがないとの思いはあります。できましたら、身近な情報
(例えば、嬉しい出来事や、素敵な出来事、ハプニング話やサブ
ライズ話など)を事務局に連絡してください。我々広報部会が
取材を致します ▼今後とも機関紙「ゆずりは」をご愛読ください。
応援よろしく申し上げます。ありがとうございました。

【広報部会長T】